

令和 2 年度 2 月補正予算の概要

～新型コロナウイルス感染症対策補正予算（第 8 弾）～

京 都 市

今回の補正は、新型コロナウイルス感染症への対応として、ワクチン接種体制の確保をはじめとした医療体制強化や医療機関への支援、営業時間短縮要請の期間延長等に伴う飲食店等に対する協力金の増額、中小企業資金繰り対策の充実などを行う。

また、政府の「防災・減災、国土強靱化の推進など安心・安全の確保」に伴う財源等を活用し、道路、橋りょう、河川、公園の防災・減災対策や鉄道施設の安全対策などを実施するほか、見込みを上回った社会福祉関連経費等の補正を行う。

更に、新型コロナウイルス感染症の影響による市税収入の減収に対し、減収補てん債及び徴収猶予特例債を発行するとともに、それでもなお不足する財源を補てんするため、不用が見込まれる事業について減額補正を行う。

1 補正予算の規模

(単位：百万円)

会 計 名	補正前の規模	補 正 額	補正後の規模
一般会計	1,090,066	27,099	1,117,165
		27,123	1,117,189
うち、増額補正		35,888	
うち、減額補正		35,912	
		△ 8,789	
介護保険事業特別会計	148,881	346	149,227
後期高齢者医療特別会計	22,646	財源更正	22,646
中央卸売市場第一市場特別会計	4,058	5,769	9,827
市立病院機構病院事業債特別会計	1,930	2,776	4,706
公共下水道事業特別会計	107,734	814	108,548
自動車運送事業特別会計	28,681	△ 85	28,596
高速鉄道事業特別会計	77,355	△ 9	77,346
うち、増額補正		23	
うち、減額補正		△ 32	
今回補正しない特別会計	509,653	-	509,653
合 計	1,991,004	36,710	2,027,714
		36,734	2,027,738

2 補正予算の概要

- (1) 新型コロナウイルス感染症への対応（一般会計，市立病院機構病院事業債特別会計，自動車運送事業特別会計，高速鉄道事業特別会計）
~~27,500,000千円~~
27,524,000千円

① 感染拡大防止

新型コロナウイルスワクチン接種事業，新型コロナウイルス感染症入院患者受入医療機関への支援金，新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（第 2 期分）及び京都府緊急事態措置協力金，地域公共交通における運行維持確保緊急対策事業など

② 京都経済・市民生活の下支え

中小企業資金繰り対策の充実，ウイズコロナ社会に対応した中小企業相談窓口体制強化事業，市立病院機構・地下鉄事業の資金不足への特別減収対策企業債発行など

③ その他

(2) 国の補正予算等を活用した事業の推進（一般会計，中央卸売市場第一市場特別会計，公共下水道事業特別会計，高速鉄道事業特別会計）

11,028,000千円

道路・橋りょう・河川・公園等の防災・減災対策，鉄道施設整備助成事業，学校施設環境改善，中央市場施設再整備事業など

(3) 社会福祉関連経費等の不足分の調整（一般会計，介護保険事業特別会計，後期高齢者医療特別会計）

7,088,000千円

生活保護費，障害者自立支援給付費，後期高齢者医療広域連合負担金，生活保護費等の国庫支出金の返還，職員退職手当，京都みらい夢基金への積立てなど

(4) 不用が見込まれる事業の減額や下水道事業への繰出金の休止による財源捻出（一般会計，公共下水道事業特別会計，自動車運送事業特別会計，高速鉄道事業特別会計）

△8,906,252千円

3 補正予算の内容

(1) 新型コロナウイルス感染症への対応

~~27,500,000千円~~

27,524,000千円

① 感染拡大防止

~~3,636,000千円~~

3,660,000千円

ア 一般会計

~~3,636,000千円~~

3,660,000千円

（保健福祉局）

新型コロナウイルスワクチン接種事業 896,000千円

〔財源：国庫支出金 896,000千円〕

債務負担行為設定（3年度 2,460,000千円）

国から示されているスケジュールをもとに，新型コロナウイルスワクチンの接種開始に備え，接種費用や事務経費について，必要な経費を補正する。

あわせて，コールセンターの運営経費等の事務費や集団接種に係る会場運営経費について債務負担行為を設定する。

（参考）総事業費見込額：9,095,000千円

うち予備費充用：32,000千円

うち2月補正予算：896,000千円

うち令和3年度当初予算：8,167,000千円

新型コロナウイルス感染症入院患者受入医療機関への支援金 **市独自**

464,000千円

〔財源：国庫支出金（臨時交付金）464,000千円〕

【5月補正120百万円 → 9月補正後690百万円 → 2月補正後1,154百万円】

令和2年度5月及び9月補正予算で計上した，入院患者受入医療機関への支援金（1人当たり30万円）について，不足が見込まれるため，増額補正を行う。

介護施設における職員間の情報共有のためのインカム等導入支援 **市独自**

37,000千円

〔財源：基金繰入金 37,000千円〕

令和元年度に篤志によりいただいた寄付を活用し、ウイズコロナ社会における介護施設の環境整備を図るとともに、介護現場において移動することなく職員間で連絡を取れる等、ケアの効率化や負担軽減を目的に、インカム等の導入に係る経費を助成する。

介護施設等サービス継続支援 29,000千円

〔財源：国庫支出金 19,000千円、国庫支出金（臨時交付金） 10,000千円〕

【4月補正 20百万円 → 2月補正後 49百万円】

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、介護施設等において、通常とは異なるサービス提供を行うためのかかりまし経費について4月補正予算に計上しているが、施設での感染状況を踏まえ、不足が見込まれるため、必要な経費について増額補正を行う。

(産業観光局)

新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（第2期分）及び京都府緊急事態措置協力金 **府市協調**

1,330,000千円

〔財源：国庫支出金（臨時交付金） 1,330,000千円〕

新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項に基づく飲食店等に対する京都府の営業時間短縮要請の延長期間（3年1月12日～同月13日）及び緊急事態措置下（3年1月14日～同年2月7日）において、営業時間短縮に協力いただいた飲食店等の事業者に京都府から支給される協力金のうち、本市負担分について増額補正を行う。

「新しい生活スタイル」対応のための衛生対策等支援の充実 **市独自**

~~100,000千円~~

124,000千円

〔財源：国庫支出金（臨時交付金） ~~100,000千円~~〕

124,000千円

【7月補正 248百万円 → 11月補正後 308百万円 → 2月補正後 ~~408百万円~~】

432百万円

7月補正予算において創設し、11月補正において増額した「新しい生活スタイル」対応のための衛生対策等支援について、申請状況を踏まえ予算を増額する。

(文化市民局・産業観光局)

本市所管施設の利用キャンセルに伴う利用料の還付 **市独自**

49,000千円

〔財源：国庫支出金（臨時交付金） 49,000千円〕

【5月補正 329百万円 → 7月補正後 733百万円 → 2月補正後 782百万円】

施設の利用自粛や一時閉鎖により利用キャンセルとなった場合の利用料について、全額還付または支払いを免除する。

<局別内訳>

(単位：千円)

局名	対象施設数	金額
文化市民局	3	25,000
産業観光局	1	24,000
合計	4	49,000

(文化市民局・教育委員会)

本市所管施設へのキャッシュレス導入 **市独自** 53,000千円

〔財源：国庫支出金（臨時交付金）53,000千円〕

感染拡大防止の観点等から、本市施設にキャッシュレスを導入する。

<局別内訳>

(単位：千円)

局名	対象施設名	金額
文化市民局	動物園	27,000
	区役所・支所・出張所・ 証明書発行コーナー（計24箇所）	24,000
教育委員会	青少年科学センター	2,000
合計		53,000

(都市計画局)

地域公共交通における運行維持確保緊急対策事業 **市独自**

103,000千円

〔財源：国庫支出金（臨時交付金）103,000千円〕

新型コロナウイルス感染症の影響による利用客の減少が長期間継続していることにより、経営に深刻な影響が生じている公共交通事業者に対し、運行維持の支援を行うことで、公共交通の維持・確保を図る。

(行財政局)

市バス・地下鉄における運行維持確保緊急対策事業 **市独自**

485,000千円

(自動車運送事業特別会計繰出金 185,000千円, 高速鉄道事業特別会計繰出金 300,000千円)

〔財源：国庫支出金（臨時交付金）485,000千円〕

市バス・地下鉄事業に対し、運行維持のための取組を支援するため、一般会計繰出金の増額補正を行う。

(教育委員会)

総合支援学校スクールバスの増車 **市独自** 35,000千円

〔財源：国庫支出金（臨時交付金）35,000千円〕

児童生徒数の増加傾向により、今後も総合支援学校スクールバス利用者の増加が見込まれることから、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するためスクールバスを1台増車し、乗車する児童生徒の少人数化を図る。

乾熱滅菌器の整備 **市独自** 40,000千円

〔財源：国庫支出金（臨時交付金）40,000千円〕

感染拡大防止のため、児童生徒定期健康診断で使用する検査器具等の滅菌をより衛生的に行えるよう乾熱滅菌器を全校に導入する。

市立幼稚園のICT環境整備 15,000千円

〔財源：国庫支出金（臨時交付金）4,000千円，府支出金11,000千円〕

国の補正予算を活用し、幼稚園の教職員用PC端末や保育室の無線ネットワーク環境を整備することで、ICT機器を活用した教育活動の振り返りや保護者への情報発信、オンライン教職員研修の実施等、新型コロナウイルス感染症の影響下においても幼児を健やかに育むことのできる環境の整備を推進する。

イ 特別会計 (485,000千円)

<自動車運送事業特別会計・高速鉄道事業特別会計>

運行に対する奨励金 **市独自** (485,000千円)

(自動車運送事業特別会計 185,000千円，高速鉄道事業特別会計 300,000千円)

〔財源：一般会計繰入金485,000千円〕

市バス・地下鉄事業に対し、運行維持のための取組を支援するため、一般会計繰入金の増額補正を行う。

② 京都経済・市民生活の下支え 22,926,000千円

ア 一般会計 20,150,000千円

(産業観光局)

中小企業資金繰り対策の充実 **府市協調** 20,000,000千円

〔財源：諸収入（預託金元利収入）20,000,000千円〕

【令和2年度当初予算29,000百万円 → 4月補正後109,000百万円

→ 9月補正後159,000百万円 → 2月補正後179,000百万円】

新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けている中小企業等の資金ニーズに対応するため、4月補正及び9月補正において増額を行った融資制度預託金(※)の更なる増額を行う。

※融資制度預託金

預託金とは、融資制度を取り扱う金融機関に対し本市が資金を預け入れ、金融機関はこの資金を運用して得られた収益を、融資利息収入部分に充当することにより低利での融資を実現し、中小企業の経営や事業継続、成長を支援している。

預託金は、年度末にはその全額が返還されるため、予算上は歳出と歳入が同額となり、一般財源を要しない。

ウイズコロナ社会に対応した中小企業相談窓口体制強化事業

府市協調 100,000千円

〔財源：国庫支出金（臨時交付金）100,000千円〕

府市協調により、中小企業への訪問や窓口相談の体制を強化するとともに、金融機関や産業支援機関等とも連携して専門家による支援を実施することで中小企業・小規模事業者の経営、事業、雇用等の維持や下支え支援を行う。

(文化市民局)

持続可能な文化芸術の振興～ウイズコロナからポストコロナへ～

市独自 50,000千円

〔財源：国庫支出金（臨時交付金）25,000千円，基金繰入金 25,000千円〕

文化芸術活動の継続・再開を支える総合相談窓口を継続設置するとともに、ふるさと納税寄付金などの民間資金を活用し、持続可能な文化芸術の振興を図る。

イ 特別会計 2,776,000千円

<市立病院機構病院事業債特別会計>

市立病院機構貸付金 2,776,000千円

〔財源：市債 2,776,000千円〕

新型コロナウイルス感染症に伴う減収により、市立病院機構において資金不足が生じたため、地方債（特別減収対策企業債）を発行のうえ、市立病院機構に対し貸付を行う。

<高速鉄道事業特別会計>

特別減収対策企業債発行限度額の補正（7,500,000千円）

新型コロナウイルス感染症の影響による減収等に伴い拡大する資金不足への対応として特別減収対策企業債を活用するため、発行限度額の補正を行う。

③ その他

938,000千円

(文化市民局)

二条城使用料（△1,173,000千円）

〔予算（使用料）：1,730,401千円 収入見込額（使用料）：557,401千円〕

新型コロナウイルス感染症の影響により特に減収が見込まれる二条城使用料について、減額補正を行う。

(単位：千円)

項目	経費	特財 (使用料)	一財
二条城（入城料）	-	△1,173,000	1,173,000

(保健福祉局)

財源更正（新型コロナウイルスワクチン接種事業）

〔財源：一般財源△32,000千円，国庫支出金 32,000千円〕

新型コロナウイルスワクチンの接種開始に備え、予備費を活用して執行している準備経費（接種券の印刷経費）について、財源更正を実施する。

<財源更正額> 予備費 32,000千円 → 国庫支出金 32,000千円

財源更正（年末年始診療・検査体制整備支援金）

〔財源：一般財源△60,000千円，基金繰入金 60,000千円〕

令和2年12月29日から令和3年1月3日の期間における新型コロナウイルス感染症に係る年末年始の診療・検査体制の確保に協力をいただいた医療機関に対する支援金について、予備費を活用し支払ったものを、支え合い基金からの繰入金により財源更正を実施する。

＜財源更正額＞ 予備費 60,000千円 → 支え合い基金 60,000千円

(産業観光局)

財源更正（新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（第1期分）） 府市協調

〔財源：一般財源△480,000千円，国庫支出金（臨時交付金）480,000千円〕

新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項に基づく飲食店等に対する京都府の営業時間短縮要請（2年12月21日～3年1月11日）に伴い、営業時間短縮に協力いただいた飲食店等の事業者に京都府から支給される協力金のうち、本市負担分について、予備費から臨時交付金への財源更正を実施する。

＜財源更正額＞ 予備費 480,000千円 → 臨時交付金 480,000千円

(行財政局)

新型コロナウイルス感染症対策予備費 572,000千円

〔財源：一般財源 572,000千円〕

今後の新型コロナウイルス感染症の更なる感染対策に万全を期すため、予備費を充用した以下の事業に、国庫支出金（臨時交付金を含む）及び支え合い基金を充てる財源更正を行うことで生じた一般財源を活用し、予備費の増額補正を行う。

- ▶新型コロナウイルスワクチン接種事業 32,000千円
- ▶年末年始診療・検査体制整備支援金 60,000千円
- ▶新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（第1期分） 480,000千円

京都市新型コロナウイルス感染症対策支援支え合い基金への積立

306,000千円

【7月補正 300百万円→2月補正後 606百万円】

〔財源：寄付金（新型コロナウイルス感染症対策寄付金）306,000千円〕

寄付実績が当初の想定を上回っているため、基金への積立金を増額する。

新型コロナウイルス感染症対応に伴う臨時的任用職員の任用 60,000千円

〔財源：国庫支出金（臨時交付金）60,000千円〕

新型コロナウイルス感染症への対応のために任用した臨時的任用職員の給料等について補正を行う。

(2) 国の補正予算等を活用した事業の推進 11,028,000千円

ア 一般会計 4,422,000千円

(建設局)

道路・橋りょう・河川・公園等の防災・減災対策等 1,521,000千円

〔財源：国庫支出金 756,000 千円，府支出金 27,000 千円，市債 738,000 千円〕

防災・減災，国土強靱化に向けた事業等を推進する。

- ・ 道路，街路事業 1,146,323 千円
橋りょうの耐震補強・老朽化修繕（淀高架橋等），緊急輸送道路等に面する
斜面の防災対策（国道 162 号等），無電柱化事業（大手筋通等）など
- ・ 浸水防除事業 81,000 千円
都市基盤河川整備（西高瀬川等）
- ・ 緑化推進 293,677 千円
東本願寺前市民緑地整備，公園整備（高原公園，桜島公園）など

(文化市民局)

住民基本台帳法等の改正に対応するためのシステム改修 30,000千円

〔財源：国庫支出金 30,000 千円〕

国外転出者のマイナンバーカード利用を可能とさせる住民基本台帳法等の改正に対応するため，住民基本台帳システム等の改修を実施する。

財源更正（住民基本台帳法等の改正に対応するためのシステム改修）

〔財源：一般財源△32,000 千円，国庫支出金 32,000 千円〕

11月補正において予算計上した住民基本台帳法等の改正に対応するためのシステム改修のうち，一般財源32百万円について，国庫補助金の追加交付が決定したため，財源更正を行う。

(保健福祉局)

障害者共同生活援助事業所整備助成 38,000千円

〔財源：国庫支出金 25,000 千円，市債 13,000 千円〕

民間事業者が実施主体となつて行う共同生活援助事業所に対し整備助成を行い，定員増を図る。

(子ども若者はぐくみ局)

不妊治療費助成の拡充 64,000千円

〔財源：国庫支出金（臨時交付金） 32,000 千円，府支出金 32,000 千円〕

不妊に悩まれている方への体外受精等の特定不妊治療に対する支援について，国制度の拡充に伴い，所得制限の撤廃，助成上限額の引上げ，回数制限の緩和等の拡充を行う。

(都市計画局)

鉄道施設整備助成事業 58,500千円

〔財源：一般財源 58,500 千円〕

国の令和2年度第3次補正予算に伴う財源を活用した鉄道事業者（京福電気鉄道、叡山電鉄、近畿日本鉄道）が実施する鉄道施設の改修工事等に対して、補助を実施する。

駅等のバリアフリー化の推進 16,500千円

〔財源：市債 16,000 千円 一般財源 500 千円〕

国の令和2年度第3次補正予算に伴う財源を活用した京阪電気鉄道が実施する鳥羽街道駅のバリアフリー化事業に対して、補助を実施する。

市営住宅団地再生事業 15,000千円

〔財源：国庫支出金 6,750 千円，基金繰入金 8,250 千円〕

耐震性能の不足や入居者の高齢化等が課題となっている桃陵市営住宅において、住棟の建替えや集約化等を行い、生じた跡地について、移住・定住の魅力を高める活用や地域コミュニティの活性化を図るため、団地再生に向けた基本構想を策定する。

(消防局)

消防団用資機材整備 8,000千円

〔財源：国庫支出金 3,000 千円，一般財源 5,000 千円〕

消防団の災害現場活動が的確に行えるよう、消防団に配備した自動体外式除細動器（AED）の更新整備を行う。

(教育委員会)

学校施設環境改善 2,661,000千円

〔財源：国庫支出金 698,000 千円，市債 1,963,000 千円〕

老朽化した校舎の長寿命化改修やトイレ改修，災害発生時に避難所となる体育館の防災機能強化型改築・リニューアル等の整備を行い，学校施設環境の改善を図る。

(行財政局)

高速鉄道事業特別会計繰出金 10,000千円

〔財源：市債 10,000 千円〕

高速鉄道事業が実施する浸水対策事業のために必要となる一般会計繰出金の増額補正を行う。

イ 特別会計 6,606,000千円

<中央卸売市場第一市場特別会計>

中央市場施設再整備事業（第一市場） 5,769,000千円

〔財源：府支出金1,200,000千円，市債4,569,000千円〕

中央市場の施設整備について，令和3年度に予定していた新水産棟整備を実施する。

<公共下水道事業特別会計>

改築更新・地震対策事業 814,000千円

〔財源：国庫支出金814,000千円〕

防災・減災対策のため，国の補助金（国土強靱化）を活用し，管路地震対策等を行う。

<高速鉄道事業特別会計>

浸水対策事業 23,000千円

〔財源：国庫支出金4,000千円，一般会計繰入金10,000千円，企業債9,000千円〕

令和2年度から令和5年度までの4箇年で，8駅16箇所の地下鉄駅出入口に止水板を設置することとしている浸水対策について，国の補助金（国土強靱化）を活用するため，令和3年度実施予定事業を前倒して予算計上する。

(3) 社会福祉関連経費等の不足分の調整 7,088,000千円

ア 一般会計 6,742,000千円

(保健福祉局)

生活保護費 1,676,000千円

〔財源：国庫支出金1,257,000千円，一般財源419,000千円〕

生活扶助費等の生活保護費に不足が生じる見込みのため，増額補正を行う。

障害者自立支援給付費 1,768,000千円

〔財源：国庫支出金812,000千円，府支出金406,000千円，一般財源550,000千円〕

介護給付費等に不足が生じる見込みのため，増額補正を行う。

後期高齢者医療特別会計繰出金（保険基盤安定） 36,000千円

〔財源：府支出金27,000，一般財源9,000千円〕

保険料の法定軽減の対象となる低所得者数が増加したため，増額補正を行う。

国庫支出金返還金（生活保護費等） 80,000千円

〔財源：一般財源80,000千円〕

令和元年度の生活保護費国庫負担金等に超過収入があったため，国庫返還を行う。

国庫支出金返還金（難病医療費等） 35,000千円

〔財源：一般財源 35,000千円〕

令和元年度の難病医療費等国庫負担金に超過収入があったため、国庫返還を行う。

後期高齢者医療広域連合負担金（療養給付費負担金） 332,000千円

〔財源：一般財源 332,000千円〕

令和元年度の後期高齢者医療広域連合負担金の精算に伴い、療養給付費負担金に不足が生じたため、追加納付を行う。

(子ども若者はぐくみ局)

国・府支出金返還金（子どものための教育・保育給付交付金）

1,351,000千円

〔財源：一般財源 1,351,000千円〕

令和元年度の子どものための教育・保育給付交付金の超過収入分について国庫等返還を行う。

(行財政局)

職員退職手当 370,000千円

〔財源：一般財源 370,000千円〕

特例退職者が見込より多く、職員退職手当に不足が生じるため増額補正を行う。

京都みらい夢基金（旧京都市ふるさと納税基金）への積立など

1,094,000千円

【当初予算 500 百万円→ 2 月補正後 1,594 百万円】

〔財源：寄付金（ふるさと納税寄付金など） 1,094,000千円〕

寄付実績が当初の想定を上回っているため、基金への積立金及び返礼品調達等に係る事務経費を増額する。

イ 特別会計

346,000千円

<介護保険事業特別会計>

国・府支出金返還金 346,000千円

〔財源：繰越金 88,846千円，過年度収入 257,154千円〕

令和元年度の介護給付費負担金等国庫支出金及び府支出金に超過収入があったため、国庫等返還を行う。

<後期高齢者医療特別会計>

財源更正（後期高齢者医療広域連合保険料納付金）

〔財源：保険料収入△36,000千円，一般会計繰入金 36,000千円〕

保険料の法定軽減の対象となる被保険者が増加し、一般会計繰入金（保険基盤安定）が増額となる一方、保険料収入が減少したため、財源更正を行う。

(4) 不用が見込まれる事業の減額や下水道事業への繰出金の休止による財源捻出

△8,906,252千円

① 不用が見込まれる事業の減額 △6,887,000千円

ア 一般会計 △6,770,000千円

イ 特別会計 △117,000千円

<臨時交付金充当事業以外>

(単位：千円)

	事業名	減額補正額		備考	
		経費	一財		
ア	職員給与改定等に伴う不用	△400,000	△400,000		
	行財政局	△173,000	△173,000	(改定内容) 期末勤勉手当△0.05月 ▶変更前：4.50箇月分 ▶変更後：4.45箇月分	
	消防局	△39,000	△39,000		
	教育委員会	△188,000	△188,000		
イ	その他	△4,774,000	△2,107,000		
	行財政局	△56,000	0	オープン化事業の開発中断に伴うシステム改修費の不用	
	総合企画局	△802,000	△241,000	オープン化事業の開発中断に伴うシステム開発費及び保守費の不用	
	文化市民局	二条城運営、二条城整備など	△120,000	△104,000	使用料の減収を踏まえた節減
		マイナンバー制度の導入等を契機とした窓口サービス向上と業務の効率化	△137,000	△65,000	実施手法の見直しによる不用
		戸籍・住民票発行等事務	△24,000	△24,000	オープン化事業の開発中断に伴うシステム改修費の不用
		京都マラソン2021	△161,000	△60,000	実施手法の変更に伴う不用
	保健福祉局	地域生活支援事業（移動支援事業）	△152,000	△85,000	延べ利用者数の減に伴う不用
		住居確保給付金	△300,000	△75,000	申請件数の減に伴う不用
	子ども若者はぐくみ局	医療費支給事業（子ども医療費、ひとり親家庭等医療費、学童う歯対策）	△533,000	△272,000	医療費が見込みを下回ったことによる不用
		障害児施設給付費	△502,000	△161,000	サービスの利用が見込みを下回ったことによる不用
		施設型給付費・委託費	△977,000	△562,000	対象児童数が見込みを下回ったことによる不用
		民間社会福祉施設単費援護	△70,000	△70,000	対象児童数、保育士数が見込みを下回ったことによる不用
		子育てのための施設等利用給付	△940,000	△388,000	対象児童数等が見込みを下回ったことによる不用
	合計	△5,174,000	△2,507,000		

7月補正において「執行を留保」していた事業（約7億円）についても、事業の中止・延期等により、約6億円（一財で約4億円）の不用が見込まれている。

※2月補正後も収支が変動するため、収支不足の拡大に備えて引き続き留保する。

<臨時交付金充当事業>

(単位：千円)

局名	事業名	減額前 経費	減額				不用理由
			経費	臨時 交付金	国・府補助 繰入金	一財	
行財	中小事業者等に対する固定資産税等軽減措置への対応	15,000	△1,000	△1,000	-	-	入札により契約額が見込みを下回ったため
	市バス・地下鉄における感染拡大防止・運行維持確保緊急対策事業	920,000	△101,000	△101,000	-	-	入札等により契約額が見込みを下回ったため
交通	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した感染拡大防止対策等（市バス・地下鉄）	310,711	△117,000	-	△81,000	-	入札等により契約額が見込みを下回ったため
総企	本市所管施設の利用キャンセルに伴う利用料の還付（国際交流会館）	12,000	△1,000	△1,000	-	-	還付実績が見込みを下回ったため
中市	本市所管施設の利用キャンセルに伴う利用料の還付（ウイングス京都）	13,200	△2,000	△2,000	-	-	還付実績が見込みを下回ったため
	本市所管施設の利用キャンセルに伴う利用料の還付（スポーツ施設）	205,400	△48,000	△48,000	-	-	
	市所管施設における感染拡大防止対策	36,000	△5,000	△2,300	△2,700	-	入札による執行残及び国補助の内示額が見込みを下回ったため
	感染拡大防止と文化芸術活動の両立支援補助金	170,000	△70,000	△70,000	-	-	緊急事態宣言が発令され、イベントの開催が制限されたことなどにより補助実績が見込みを下回ったため
	ウイズコロナ社会における地域コミュニティの「新しい活動スタイル」普及促進事業	8,000	△1,000	△1,000	-	-	新型コロナウイルスの感染拡大・長期化の下、申請を取り下げる団体が出るなど、助成金をもらって継続できる（継続しようとする）地域活動の数が当初の想定よりも少なくなり、補助実績が見込みを下回ったため
産観	本市所管施設の利用キャンセルに伴う利用料の還付（宇多野ユースホテル）	37,340	△1,000	△1,000	-	-	還付実績が見込みを下回ったため
	本市所管施設の利用キャンセルに伴う利用料の還付（宇津峡公園）	7,620	△3,000	△3,000	-	-	

(単位：千円)

局名	事業名	減額前 経費	減額				不用理由
			経費	臨時 交付金	国・府補助 繰入金	一財	
産観	京都市中小企業等緊急支援補助金	2,434,000	△86,000	△86,000	-	-	申請者の事業中止や事業縮小等により、補助額が申請額を下回ったため
	スタートアップによる新型コロナ課題解決事業	140,000	△2,000	△2,000	-	-	
	中小企業等IT活用支援事業	480,000	△30,000	△30,000	-	-	
	伝統産業つくり手支援事業	330,000	△15,000	△15,000	-	-	
	農産物等の販路拡大事業	100,000	△9,000	△9,000	-	-	
	花を活かした賑わい創出事業	179,000	△2,000	△2,000	-	-	
	業界等が一体となった活性化支援事業	450,000	△50,000	△50,000	-	-	展示・商談会等の補助金申請数が見込みを下回ったため
	市民による京都の魅力再発見	200,000	△46,000	△46,000	-	-	市内の消費の拡大に向けた事業者支援が実施できない状況となったため
	ウイズコロナ社会に対応した安心・安全の確保等による修学旅行の中止等回避対策	88,000	△24,000	△24,000	-	-	修学旅行を中止・延期した学校が増加し、実施校を対象とする支援事業の実績が見込みを下回ったため
	国際会議施設等における安心・安全なMICEの開催推進・支援	100,000	△16,000	△16,000	-	-	補助対象予定のMICE案件がウェブ開催に変更されるなど、補助対象案件が見込みを下回ったため
新型コロナウイルス感染症に係る中小企業等支援策活用サポートセンターの設置	50,000	△15,000	△15,000	-	-	相談利用実績に応じた相談体制に見直したため	
中小企業経営支援緊急対策事業の充実	30,000	△9,000	△9,000	-	-	契約先都合等により、契約内容に変更があったため	
林業経営支援事業	110,000	△2,000	△2,000	-	-	森林環境改善促進事業において、新規雇用者の中途離職が発生したため	
保福	医療機関、社会福祉施設等への「支え合い支援金」の創設	640,000	△18,000	△9,000	△9,000	-	申請辞退及び対象施設の精査等により不用が生じたため
	社会福祉施設の多床室の個室化及び簡易陰圧装置設置等支援	907,000	△592,000	△19,000	△573,000	-	既存の個室や静養室等により、感染者が発生しても対応が可能な施設等が多く、当初の申請見込数を下回ったため
	健康増進センター運営（管理費）に係る一時閉鎖期間中の維持管理経費	15,000	△1,000	△1,000	-	-	雇用調整助成金の申請後の金額確定に伴い、当初の見込みより収入が増加したこと等により不用が生じたため

(単位：千円)

局名	事業名	減額前 経費	減額				不用理由
			経費	臨時 交付金	国・府補助 繰入金	一財	
子若	妊婦を対象としたPCR 検査等費用の支援	210,000	△101,000	△6,000	△95,000	-	対象者全員が検査をされても対応できるように予算を計上していたが、利用者数が見込みを下回ったため
	医療機関、社会福祉施設 等への「支え合い支援 金」の創設	123,000	△7,000	△3,500	△3,500	-	支給対象期間中に子どもの受け入れを行っていない等、申請要件を満たさない施設等があり、申請数が見込みを下回ったため
	雇用情勢の悪化を契機と する社会福祉施設の担い 手確保対策	3,000	△1,000	△1,000	-	-	児童養護施設等への就職希望者が少なく、申請者数が見込みを下回ったため
都計	地域コミュニティ活性化 に資する新たな住まい創 出支援事業	152,000	△59,500	△59,500	-	-	過去の宿泊施設の廃業件数に基づき、補助件数を想定したが、景気回復後の事業再開の意向を持つ事業者もあり、申請が見込みを下回ったため
	地域公共交通における感 染拡大防止・運行維持確 保緊急対策事業	330,000	△81,500	△81,500	-	-	・駅及び車両衛生対策にかかる単価等が見込みを下回ったため ・タクシー事業者について、他の支援制度等を活用し、既に対策を実施していた事例が相当数あるなど、申請が見込みを下回ったため
教育	学校臨時休業に伴う給食 用物資調達に係る違約金 の公費負担	200,000	△29,000	△29,000	-	-	令和2年4月以降の一斉臨時休校に係る給食用物資について、食材業者による販路確保等により実績が見込みを下回ったため
	学校再開に伴う学習保障 等のための人的体制整備	1,086,000	△6,000	△6,000	-	-	単独事業である幼稚園における人的体制整備について、人材確保に一定の期間を要し、支給実績が見込みを下回ったため
	G I G Aスクール構想の 早期実現	2,956,000	△161,000	△161,000	-	-	入札等により契約額が見込みを下回ったため
合 計		13,048,271	△1,713,000	△912,800	△764,200	-	
うち一般会計		12,737,560	△1,596,000	△912,800	△683,200	-	
うち特別会計		310,711	△117,000	-	△81,000	-	

② 下水道事業への出資金の休止 △2, 019, 252千円

ア 一般会計 △2, 019, 252千円

(行財政局)

公共下水道事業特別会計繰出金 △2, 019, 252千円

〔財源：一般財源△2,019,252千円〕

[予算現額 2,019,252千円 執行見込額 0千円]

出資金（資本費平準化債など）の繰出を休止し、経費の減額補正を行う。

イ 特別会計 (△2, 019, 252千円)

<公共下水道事業特別会計>

公共下水道事業特別会計 (△2, 019, 252千円)

〔財源：一般会計繰入金△2,019,252千円〕

一般会計から公共下水道事業特別会計への出資休止に伴う一般会計繰入金収入の減額補正を行う。

4 補正予算の財源内訳

(1) 一般会計

(単位：百万円)

区分・事業名	経費	左の財源内訳					
		特定財源					一般財源
		国庫支出金 (臨時交付金)	国庫支出金 (臨時交付金以外)	府支出金	市債	その他 特財	
1 新型コロナウイルス感染症への対応	24,724 24,748	3,338 3,362	947	11	-	19,255	1,173
① 感染拡大防止	3,636 3,660	2,673 2,697	915	11	-	37	-
新型コロナウイルスワクチン接種事業	896	-	896	-	-	-	-
新型コロナウイルス感染症入院患者受入医療機関への支援金	464	464	-	-	-	-	-
介護施設における職員間の情報共有のためのインカム等導入支援	37	-	-	-	-	37 (繰入)	-
介護施設等サービス継続支援	29	10	19	-	-	-	-
新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金(第2期分)及び京都府緊急事態措置協力金	1,330	1,330	-	-	-	-	-
「新しい生活スタイル」対応のための衛生対策等支援の充実	100 124	100 124	-	-	-	-	-
本市所管施設の利用キャンセルに伴う利用料の還付	49	49	-	-	-	-	-
本市所管施設へのキャッシュレス導入	53	53	-	-	-	-	-
地域公共交通における運行維持確保緊急対策事業	103	103	-	-	-	-	-
市バス・地下鉄における運行維持確保緊急対策事業	485	485	-	-	-	-	-
総合支援学校スクールバスの増車	35	35	-	-	-	-	-
乾熱滅菌器の整備	40	40	-	-	-	-	-
市立幼稚園のICT環境整備	15	4	-	11	-	-	-
② 京都経済・市民生活の下支え	20,150	125	-	-	-	20,025	-
中小企業資金繰り対策の充実	20,000	-	-	-	-	20,000 (諸収入)	-
ウイズコロナ社会に対応した中小企業相談窓口体制強化事業	100	100	-	-	-	-	-
持続可能な文化芸術の振興～ウイズコロナからポストコロナへ～	50	25	-	-	-	25 (繰入)	-
③ 本市所管施設使用料の不収入分の減額	938	540	32	-	-	△807	1,173
二条城使用料	-	-	-	-	-	△1,173 (使用料)	1,173
財源更正	-	480	32	-	-	60	△572
新型コロナウイルスワクチン接種事業	-	-	32	-	-	-	△32
年末年始診療・検査体制整備支援金	-	-	-	-	-	60	△60
新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金(第1期分)	-	480	-	-	-	-	△480
新型コロナウイルス感染症対策予備費	572	-	-	-	-	-	572
京都市新型コロナウイルス感染症対策支援支え合い基金への積立	306	-	-	-	-	306 (寄付金)	-
新型コロナウイルス感染症対応に伴う臨時的任用職員の任用	60	60	-	-	-	-	-

(単位：百万円)

区分・事業名	経費	左の財源内訳					
		特定財源					一般財源
		国庫支出金 (臨時交付金)	国庫支出金 (臨時交付金以外)	府支出金	市債	その他 特財	
2 国の補正予算等を活用した事業の推進	4,422	32	1,551	59	2,740	8	32
道路・橋りょう・河川・公園等の防災・減災対策等	1,521	-	756	27	738	-	-
住民基本台帳法等の改正に対応するためのシステム改修	30	-	30	-	-	-	-
財源更正（住民基本台帳等の改正に対応するためのシステム改修）	-	-	32	-	-	-	△32
障害者共同生活援助事業所整備助成	38	-	25	-	13	-	-
不妊治療費助成の拡充	64	32	-	32	-	-	-
鉄道施設整備助成事業	59	-	-	-	-	-	59
駅等のバリアフリー化の推進	17	-	-	-	16	-	1
市営住宅団地再生事業	15	-	7	-	-	8 (繰入)	-
消防団用資機材整備	8	-	3	-	-	-	5
学校施設環境改善	2,661	-	698	-	1,963	-	-
高速鉄道事業特別会計繰出金	10	-	-	-	10	-	-
3 社会福祉関連経費等の不足分の調整	6,742	-	2,069	433	-	1,094	3,146
生活保護費	1,676	-	1,257	-	-	-	419
障害者自立支援給付費	1,768	-	812	406	-	-	550
後期高齢者医療特別会計繰出金 (保険基盤安定)	36	-	-	27	-	-	9
国庫支出金返還金 (生活保護費等)	80	-	-	-	-	-	80
国庫支出金返還金 (難病医療費等)	35	-	-	-	-	-	35
後期高齢者医療広域連合負担金 (療養給付費負担金)	332	-	-	-	-	-	332
国・府支出金返還金 (子どものための教育・保育給付交付金)	1,351	-	-	-	-	-	1,351
職員退職手当	370	-	-	-	-	-	370
京都みらい夢基金への積立など	1,094	-	-	-	-	1,094 (寄付金)	-
4 不用が見込まれる事業の減額や下水道事業への繰出金の休止による財源捻出	△8,789	△913	△1,144	△1,299	△689	△218	△4,526
① 不用が見込まれる事業の減額	△6,770	△913	△1,144	△1,299	△689	△218	△2,507
臨時交付金充当事業以外	△5,174	-	△899	△873	△689	△206	△2,507
臨時交付金充当事業	△1,596	△913	△245	△426	-	△12	-
② 上下水道事業への出資金の休止	△2,019	-	-	-	-	-	△2,019
合 計	27,099 27,123	2,457 2,481	3,423	△796	2,051	20,139	△175

※次頁の一般財源収入の減収の補てんに活用

<一般財源収入と収支不足の状況>

A 市税等一般財源収入の減収		B 一般財源収入の減収の補てん		収支不足額 (A+B)
	△9,470		9,470	
市税の減	△5,490	減収補てん債の発行 〔法人市民税, 地方消費税交付金など〕	4,792	0
府税交付金の減	△3,740	猶予特例債の発行 〔個人市民税, 法人市民税, 固定資産税 など〕	4,293	
地方譲与税の減	△240	減額補正等により捻出した一般財源	※ 175	
地方交付税	△1,673	財政調整基金の取崩し	210	
臨時財政対策債	1,673			

財政調整基金全額取崩し

<市税等の減額補正の内訳>

(市税)

個人市民税△170, 固定資産税△1,340, 事業所税△490, 都市計画税△350,
入湯税 △ 50, 宿泊税 △3,090

(府税交付金)

環境性能割交付金△130, 軽油引取税交付金△180, 地方消費税交付金△3,430

(地方譲与税)

地方揮発油譲与税△240

<参考1>新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用状況

(単位：百万円)

項目	金額 (百万円)	備考
11月補正後の交付金不足額 (A)	159	② - ①
第1次交付 + 第2次交付 (①)	14,661	
11月補正までの活用予算計上額 (②)	14,820	
2月補正での交付金必要額 (B)	3,370 3,394	2月補正 (増額補正)
臨時交付金不足額 (A+B)	3,529 3,553	
不足額を解消するための交付金の確保	3,529 3,553	
臨時交付金事業のうち不用となった分の減額による捻出	892	2月補正 (減額補正) (国補助地方負担分△21除く)
第3次交付分の活用	793	推計値を2月補正で計上
第三次補正分の活用	1,844 1,868	推計値の一部を2月補正で計上

<参考2>財政調整基金の状況

(単位：百万円)

元年度末 残高 (A)	積立見込額 (B)	令和2年度中							2年度末 残高見込額 (A+B-C)
		取崩額 (C)							
		当初予算	4月補正	5月補正	7月補正	9月補正	11月補正	2月補正	
0	(※) 432	0	0	0	0	190	32	210	0

※ 元年度決算における実質収支黒字の積立て431百万円, 運用益1百万円

(2) 特別会計

○ 増額補正分

(単位：百万円)

会計名	経費	特定財源	左の内訳
介護保険事業特別会計	346	346	諸収入 346
中央卸売市場第一市場特別会計	5,769	5,769	府補助金 1,200 市債 4,569
市立病院機構病院事業債特別会計	2,776	2,776	市債 2,776
公共下水道事業特別会計	814	814	国補助金 814
自動車運送事業特別会計	-	185	一般会計繰入金 185
高速鉄道事業特別会計	23	323	国補助金 4, 企業債 9 一般会計繰入金 310

○ 減額補正分

(単位：百万円)

会計名	経費	特定財源	左の内訳
公共下水道事業特別会計	-	△2,019	一般会計繰入金 △2,019
自動車運送事業特別会計	△85	△54	一般会計繰入金 △74 国補助金 20
高速鉄道事業特別会計	△32	△27	一般会計繰入金 △27

○ 財源更正分

(単位：百万円)

会計名	経費	特定財源	左の内訳
後期高齢者医療特別会計	-	-	保険料収入 △36 一般会計繰入金 36

5 繰越明許費補正

関係機関との協議に時間を要したこと等により繰越明許費を設定する。

ア 一般会計

(行財政局) (2, 044, 100千円)

芸術大学移転整備事業	1,933,000千円
新庁舎整備事業	96,000千円
地籍調査事業	5,100千円
高速鉄道事業特別会計繰出金	10,000千円

(文化市民局) (608, 600千円)

持続可能な文化芸術の振興～ウイズコロナからポストコロナへ～	50,000千円
住民基本台帳法等の改正に対応するためのシステム改修	30,000千円
本市所管施設へのキャッシュレス導入	51,000千円
横大路運動公園の再整備・防災機能強化<府市協調> など	177,000千円

(産業観光局) (1, 783, 000千円)

新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金(第2期分)及び京都府緊急事態措置協力金	1,330,000千円
業界等が一体となった活性化支援事業	230,000千円
ウイズコロナ社会に対応した中小企業相談窓口体制強化事業	100,000千円
地域企業未来力会議によるウイズコロナ社会課題解決事業	6,000千円
宿泊観光の促進による地域経済活性化事業	90,000千円
大規模国際会議開催支援助成事業	15,000千円
下三栖樋門撤去助成事業	3,000千円
丹波広域基幹林道改良事業	9,000千円

(保健福祉局) (1, 639, 200千円)

被災者住宅再建等支援補助事業	140,000千円
障害者共同生活援助事業所整備助成「ステイウィズ(仮称)」	38,000千円
伝福連携推進等事業所整備助成「新西陣工房(仮称)」	168,900千円
障害者福祉施設の多床室の個室化及び簡易陰圧装置設置等支援	10,000千円
介護基盤等整備助成(広域型特養整備「すないの家 太秦(仮称)」)	226,700千円
介護基盤等整備助成(特養多床室のプライバシー確保改修支援事業「洛東園」)	35,300千円
高齢者福祉施設非常用自家発電設備整備助成	10,300千円
介護保険施設Wi-Fi環境整備及び見守りセンサー導入支援	208,000千円
介護施設における職員間の情報共有のためのインカム等導入支援	37,000千円
新型コロナウイルスワクチン接種事業	765,000千円

(子ども若者はぐくみ局) (18,400千円)	
公共施設ブロック塀安全対策	18,400千円
(都市計画局) (1,031,700千円)	
ニュータウンの活性化に係る取組の推進	132,100千円
鉄道施設整備助成事業	87,700千円
駅等のバリアフリー化の推進	428,200千円
下鳥羽市営住宅 耐震改修等改善事業	279,189千円
	など
(建設局) (8,586,500千円)	
J R西大路駅北側アクセス通路整備事業	679,370千円
宮前橋整備事業	330,472千円
先斗町通無電柱化事業	221,000千円
御陵六地藏線整備事業	307,600千円
都市基盤河川整備 (西羽束師川支川)	300,600千円
	など
(消防局) (8,000千円)	
消防団用資機材整備	8,000千円
(教育委員会) (4,087,400千円)	
学校施設環境改善	2,661,000千円
乾熱滅菌器の整備	40,000千円
総合支援学校スクールバスの増車	35,000千円
市立幼稚園のICT環境整備	15,000千円
	など
イ 特別会計	
(行財政局)	
土地取得特別会計 (94,000千円)	
土地先行取得費 (崇仁北部 第三・第四地区, 向日町上鳥羽線など)	
	94,000千円
(産業観光局)	
中央卸売市場第一市場特別会計 (5,769,000千円)	
中央市場施設再整備事業 (第一市場)	5,769,000千円
(建設局)	
土地区画整理事業特別会計 (30,200千円)	
伏見西部第三地区区画整理事業	30,200千円